



平成24年3月9日

各 位

大阪府中央区淡路町三丁目6番3号

ステラケミファ株式会社

代表取締役 深田 純子

(コード番号 4109 東1、大1)

(問合せ先)取締役執行役員総務部長 高野 順

TEL 06-4707-1511

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月27日に公表しました平成24年3月期の連結業績予想を下記のとおり、修正いたしますのでお知らせします。また、あわせて特別損失の計上についてお知らせします。

記

1. 平成24年3月期 連結業績予想の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	29,784	3,116	3,015	1,773	144円15銭
今回修正予想(B)	29,611	2,565	2,430	860	69円92銭
増減額(B-A)	△173	△551	△585	△913	—
増減率(%)	△0.6	△17.7	△19.4	△51.5	—
(ご参考)前年同期実績	28,320	3,483	3,144	1,812	147円36銭

修正の理由

主力事業である半導体関連製品の出荷量が輸出を中心に伸び、その出荷増を背景に高い稼働率を維持していました。しかし、主原料である無水フッ酸が、当初の予想価格を上回ったことや、当社の取引先であるエルピーダメモリ株式会社が、会社更生手続開始の申立て(平成24年2月27日付)を行ったことにともない、同社に対する債権(売掛金)について、貸倒引当金の計上を見込んだことにより利益を圧迫しました。また、特別損失として、のれんおよび有形固定資産の減損損失の計上(2. 参照)を見込んだため、連結の業績が前回公表の予想値(平成23年4月27日発表)を下回る見通しとなりました。

2. 特別損失の計上について

連結子会社であるアライズ・コーポレート株式会社が、事業を譲り受けた際に発生したのれんおよび同社保有の有形固定資産について、直近の財政状態ならびに当期・来期以降の業績見通しを勘案し、評価した結果、減損損失 500 百万円を計上することといたしました。

3. 配当予想について

配当予想につきましては、平成 23 年 4 月 27 日の決算発表時に公表した内容から変更はありません。

【見通しに関する留意事項】

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上